

令和6年度 大阪薫英女学院中学校高等学校 学校評価

1 めざす学校像

「敬・信・愛」を建学の精神とする本校は、「人との関わりの中で、自分らしく輝く女性を育てる」ことを目標に掲げ、世界で活躍するとともに生涯にわたって幸せに充実した人生を送ることのできる人間の育成をめざしています。

自らの人生を切り拓き、いかなる苦難にも負けることなく「たくましく生きていく」ためには、「豊かな人間性」とともに「豊かな学力」が不可欠であることから、これら二つを一体のものとして捉え、よき集団の中で「豊かな人間性（人と関わる力）」を育むとともに、互いに励まし合い競い合って「学力の向上」を図ります。

薫英教育で、生徒一人ひとりの価値ある未来を創造します。

1

行事をはじめとする学校生活を通して友情を育み自立心を養う

2

校内外の教育活動を通して自らの将来を見据える力を養う

3

自分の目標や夢の実現に向けた学力を育成する

2 中期的目標

1

行事をはじめとする学校生活を通して友情を育み自立心を養う

(1)

ともに競い合い、励ましあって向上する集団の育成に努めます。

学校行事に真剣に取り組むことで、みんなでやり遂げた達成感を味わうとともに、互いの存在に気づき尊重する豊かな心を育みます。また、行事への取り組みを通してクラスへの帰属意識を養い、相互に良い刺激を与え合う集団づくりをめざします。

＊生徒向け学校評価アンケートの「学校行事全般に関する項目」について、令和9（2027）年度までに肯定的回答90％以上をめざします。

(2)

規範意識と豊かな心を育む

基本的生活習慣の確立と規範意識の醸成に努めます。また、生徒会活動・部活動の活性化を図り豊かな心を育みます。

＊基本的生活習慣の象徴として、令和9（2027）年度までに早朝指導を前年比10％減にすることをめざします。

＊学校評価アンケートの「人権を大切にする心や、社会のルールを守る態度を育てている。」令和8（2026）年度までに肯定的回答75％以上をめざします。

＊学校評価アンケートの「生徒会活動に関する項目」を令和8（2026）年度までに肯定的回答70％以上をめざします。

＊学校評価アンケートの「クラブ活動の活性化に関する項目」を令和8（2026）年度までに肯定的回答70％以上をめざします。

(3)

安心・安全な学校づくり

いじめを許さないことはもとより、互いを認め合える集団作りを推進します。また、そのための方策の一環として、保護者との連携の強化に努めます。

＊生徒・保護者向け学校評価の「人権に配慮した指導」に関する項目に対する肯定的回答のさらなる向上に努めます。

＊生徒・保護者向け学校評価の「家庭連絡や意思疎通、信頼感」の項目に対する肯定的回答を令和8（2026）年度までに80％以上をめざします。

＊

2

校内外の教育活動を通して自らの将来を見据える力を養う

(1)

留学の充実

姉妹校との連携を深め、安心安全な留学を基本とする「長期留学」のさらなる充実に努める。現地アドバイザーとの連絡を密に、生徒の状況把握に努め、留学の円滑な実施に向けて努力します。重大事故ゼロはもとより、姉妹校との連携を引き続き促進し、プログラムのさらなる質的向上を図ります。

＊長期留学中の重大事故を、0にします。

＊留学説明会や保護者交流会を定期的実施し、安心感のある留学生活に勤めます。

(2)

海外研修の充実

単なる観光ではなく体験を重視したプログラムを実施し、現地において異文化理解や国際交流が深められるよう努めます。また、これまで実施してきたニュージーランド5週間の短期留学やイギリス・カナダ等への2週間語学研修、海外修学旅行のさらなる充実を図ります。

＊参加生徒へのアンケートでの満足度90％以上を継続します。

(3)

「実用英語技能検定(英検)」の取り組み

全校を挙げて英検に取り組み、中学卒業時で準2級以上、高校卒業時で普通科は2級以上、国際科は準1級以上の取得を目標とします。

＊それぞれの取得率を、令和8（2026）年度までに準2級70％、2級40％、準1級45％以上とします。

3

自分の目標や夢の実現に向けた学力を育成する

(1)

授業の充実

公開授業、研究授業を定期的実施し、「分かる授業、興味を持てる授業」に努めるとともに、さらなる授業改善に取り組みます。

＊生徒向け学校評価アンケートの「授業に関する項目」について、令和8（2026）年度までに肯定的回答70％以上をめざします。

(2)

学習意欲の喚起

「一人で勉強しない」を合い言葉に、友人とともに学習に取り組むことで、学力のさらなる向上を図ります。

＊生徒向け学校評価アンケートの「学習活動を通じた学力向上に関する項目」について、令和8（2026）年度までに肯定的回答70％以上をめざします。

(3)

夢を実現する進路指導

生徒が主体的に進路目標を定め、実現できるように努めます。

＊進路相談・進路ガイダンスの実施により生徒の進路実現を支援します。

＊生徒向け学校評価アンケートの「各種講習や自習室が進路実現につながる」の肯定的回答を、令和9（2027）年度までに80％以上をめざします。